

全学教育科目・理系基礎科目

# 情報リテラシー

第1回 オリエンテーション

佐藤 弘毅

SATO, Kouki



名古屋大学 国際言語センター

International Language Center, Nagoya University

# 情報リテラシー(文系)

- ◆ 担当: 佐藤 弘毅(さとう こうき)
- ◆ TA: ○○ ○○, ○○ ○○, ○○ ○○
- ◆ 教室: 全学教育棟 2階 サブラボA
- ◆ 受講者以外の入室はご遠慮ください。
- ◆ (教室が広いので) 前の方にどうぞ! (\*^-^\*)
- ◆ (受講者が多いので) 詰めておかけください。
- ◆ PCを起動して待っていてください。
  - ログイン方法は次で説明します。

# PCへのログイン

## 1. コンピュータを起動する

- 起動の仕方がわからない人はTAへ！

## 2. [Windowsへようこそ]が表示される

## 3. **Ctrl**キーと**Alt**キーと**Del**キーを同時に押して [Windowsへログオン]を表示する

## 4. ユーザ名とパスワードを入力する

- ※ 初めてログインする人は**パスワード**設定が必要  
(次で説明します)

# パスワードの設定 ※ 初回のみ

1. コンピュータを起動する
2. 「Windowsへようこそ」が表示される
3. **Ctrl**キーと**Alt**キーと**Del**キーを同時に押して「Windowsへログオン」を表示する
4. 以下の**ユーザ名**と**パスワード**を入力する
  - ユーザ名 : password
  - パスワード : (何も入力しない)
5. 「OK」をクリック → しばらく待つ

# パスワードの設定 ※ 初回のみ

6. パスワード変更Web画面が表示される

7. そこに**名大ID**とパスワードを入力する

- **名大ID** : 情報メディア教育システムから配布
  - ◆ **これから毎回授業で必要です!**  
(紙を持ってくるか、覚えましょう!)  
(IDだけなら、学生証の裏にもあります)

8. 「Login」をクリック → しばらく待つ

# パスワードの設定 ※ 初回のみ

9. 「名大IDパスワード変更」が表示される

10. 先ほどのパスワードと

変更したいパスワードを2回入力する

- パスワードは厳重に管理してください
- 自分が覚えやすく、他人に見破られにくいがBest
  - ×IDと一緒に, ×誕生日, ×今日の日付, ×自分の名前
  - △自分しか知らない記念日, △自分の名前を逆から
  - 自分しか知らないキーワード + 記念日数字
  - ◎上記を自分しか知らない方法で暗号化

# 情報セキュリティ研修

◆ 名大のPC環境を使用するため、  
新入生全員が必修

※ 受講しないとPCが  
使えません！！

◆ e-ラーニングで受講

◆ すでに受講済み

※ 万が一未受講の人が  
いたら、今すぐ行って  
ください！！

2010年度

## 情報セキュリティ研修を 受講してください！！

情報セキュリティ研修は、名古屋大学情報セキュリティポリシー及び「名古屋大学情報セキュリティガイドライン」に基づき、実施する研修です。研修は、NUCT上のオンラインコースを使い、入学時から一ヶ月以内に必ず合格してください。未受講もしくは合格しない場合は学内情報サービス（情報メディア教育システム、名古屋大学ポータル、全学メール、名古屋大学無線ネットワーク（NUWNET）等）が利用できません。

本学の情報セキュリティのレベルを適切に維持するためには、利用者一人一人の自覚と情報セキュリティに関する知識の習得が重要になります。学生の皆さんは必ず情報セキュリティ研修を受講し、セキュリティに関する適切な知識と対処法を身に付けてください。

NUCT <https://ct.nagoya-u.ac.jp>

## 情報セキュリティ研修

情報セキュリティ研修は、**情報リテラシー**や各学部で開講される情報関連の科目の**最初の講義に実施**されます。これらの科目を履修しない場合は、以下の情報セキュリティ研修を受講してください。

なお、下記の日時に受講できない場合は、自宅から情報メディアセンターラゲ、サテライトラボを利用して受講してください。

主な対象者	日時	場所
医学部医学科、医学部保健学科	4月15日（木）4限	全学教育サブラボ A （全学教育棟2階）
理学部、医学部医学科、医学部保健学科	4月15日（木）5限	
工学部、農学部	4月21日（水）4限	
文学部、教育学部、法学部、経済学部、情報文化学部	4月22日（木）5限	

問い合わせ：情報連携統括本部 情報メディア事務局  
場所：工学部7号館4階425室  
電話：052-789-3903

## PCへのログイン(再)

1. コンピュータを起動する
2. 「Windowsへようこそ」が表示される
3. **Ctrl**キーと**Alt**キーと**Del**キーを同時に押して「Windowsへログオン」を表示する
4. ユーザ名とパスワードを入力する

※ 大文字・小文字の区別に注意！

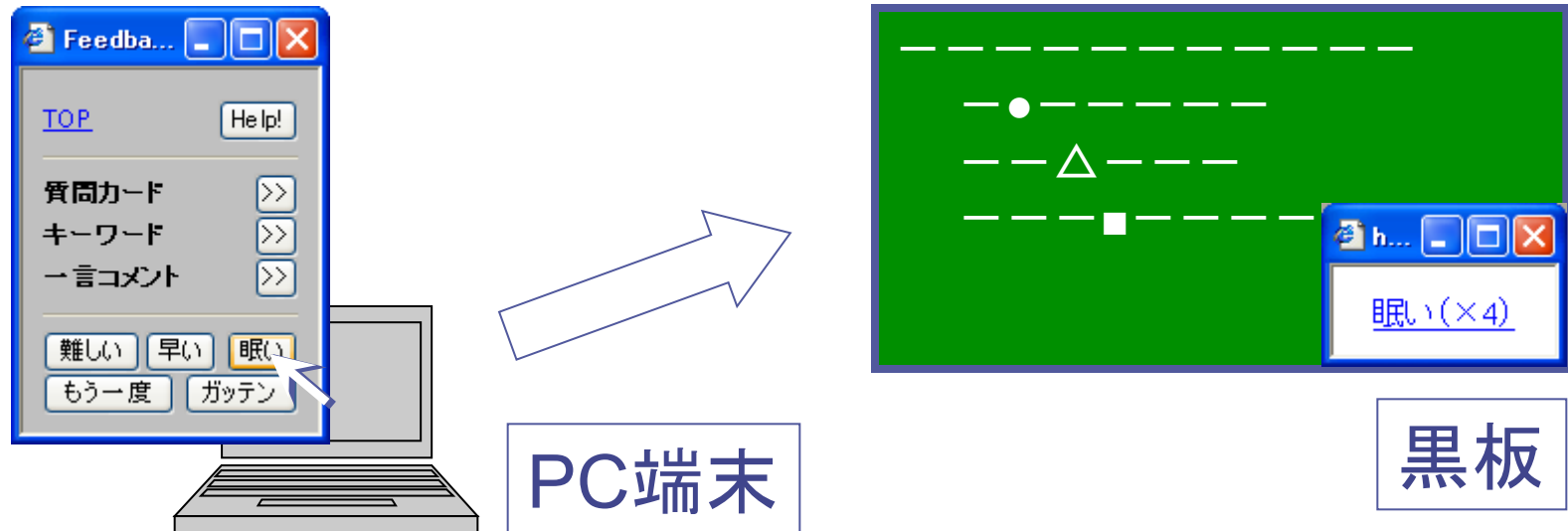
Caps Lockキーは押されていませんか？  
(押されていると大文字が入力されます)

→ 押されている場合は、Shiftキーを押しながらCaps Lockキーを押すと直ります。



# “i-room”を使ってみましょう

- ◆ 授業中、質問やコメント、難しい、眠いなどの反応をリアルタイムに送信できます
  - 専用のWebページから送信
  - プロジェクタで教室前面に表示



# “i-room”の利用方法 ※ IEの場合

1. Webブラウザで <http://i-room.jp/> にアクセス
2. 「i-room」→「受講者用ページ」に進む
3. 「情報リテラシー」を選ぶ
4. 名前を入力してログイン

※ 名前は姓と名の間には空白を空けてください

○ 佐藤 弘毅 × 佐藤弘毅

※ ログインが出席代わりになります。必ず本名を正しく入力してください

5. 「ウィンドウを閉じますか」と出たら、一度「いいえ」を選ぶ
  6. 画面上部の「ポップアップはブロックされました…」をクリックして**ポップアップを許可**にする
  7. 表示されたリモコン型ウィンドウで送信できます
- ※ リモコンが表示されたら、「ウィンドウを閉じますか」で「はい」を選び、元ウィンドウを閉じます

# 送信できる反応

## 質問カード

質問やコメント  
送信するとカードで表示される

リモコンを常に最前面に  
表示する

## 呼び出し

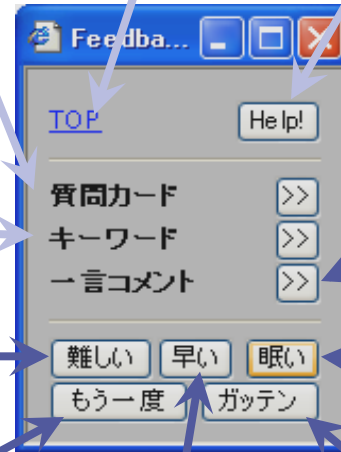
先生やTAを呼んで、  
質問したい時に使う

## 一言コメント

短いちょっとした一言  
先生・他の学生とチャットできる

## キーワード

わからない事柄を単語で送る  
投票も出来る



## 難しい

内容が難しいと  
感じた時、押す

## 眠い

眠いと感じた時、  
押す

## 早い

先生の話が早いと  
感じた時、押す

## ガッテン

内容が至極納得  
できたとき、押す

## アゲイン

先生の話をもう一度  
繰り返して欲しい時に押す

# i-roomのルール

## ◆ i-roomへの以下のコメントを禁止します

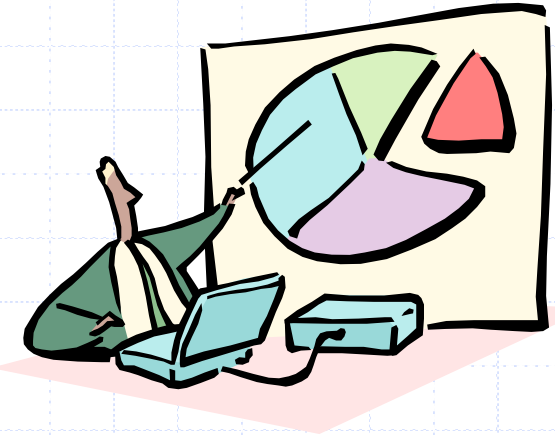
### 【大前提】

他の人が見て不快な気持ちになる可能性のある発言

- 公序良俗に反する発言、セクハラ発言
  - ◆ 下ネタ、卑猥な表現など
  - ◆ 他の人が見て不快に感じた時点でセクハラです！  
(性別問わず)
- 特定の人物や事柄に対する誹謗中傷
  - ◆ 批判はOKですが、過度な批判や誹謗中傷は控えましょう
- 授業の文脈と関係ないネットスラング  
(2ちゃんねる用語など)
  - ◆ ネットに詳しくない人にもわかるような表現を心がけましょう
  - ◆ 授業内容や他の人のコメントに関係する場合はOKとします

# 本日の内容

- ◆ PCの起動とログイン
- ◆ “i-room”の紹介・試用
- ◆ この授業で何を学べるのか
  - 「情報リテラシー」って何？
- ◆ 授業予定
- ◆ 成績評価
- ◆ [課題]情報セキュリティ研修
- ◆ 授業の感想
  - 授業支援Webページ“moodle”で提出



# 自己紹介

## ◆ 佐藤 弘毅 (さとう こうき)

- 所属: 国際言語センター (旧 留学生センター)
- 専門: 教育工学, 日本語教育
  - ◆ 「コンピュータやインターネットは、人間の幸せ(≡教育)にどんな良いことがあるか」
- 研究室: 国際棟 4階 405室
- 内線: 4195
- メール: [sato@iee.nagoya-u.ac.jp](mailto:sato@iee.nagoya-u.ac.jp)

# この授業で何を学べるのか

## ◆「情報リテラシー」って？

- 情報：“コンピュータ(PC)を使って、  
世の中に溢れる情報をどう処理するか？”
  - ◆ 伝達, 収集, 整理, 分析, etc...

# 例1: 名大の学部ってどんな？

## ◆ 名古屋大学の学部学生数

<http://www.nagoya-u.ac.jp/about-nu/history-data/figure/index.html>

学部等学生数

平成24年5月1日現在

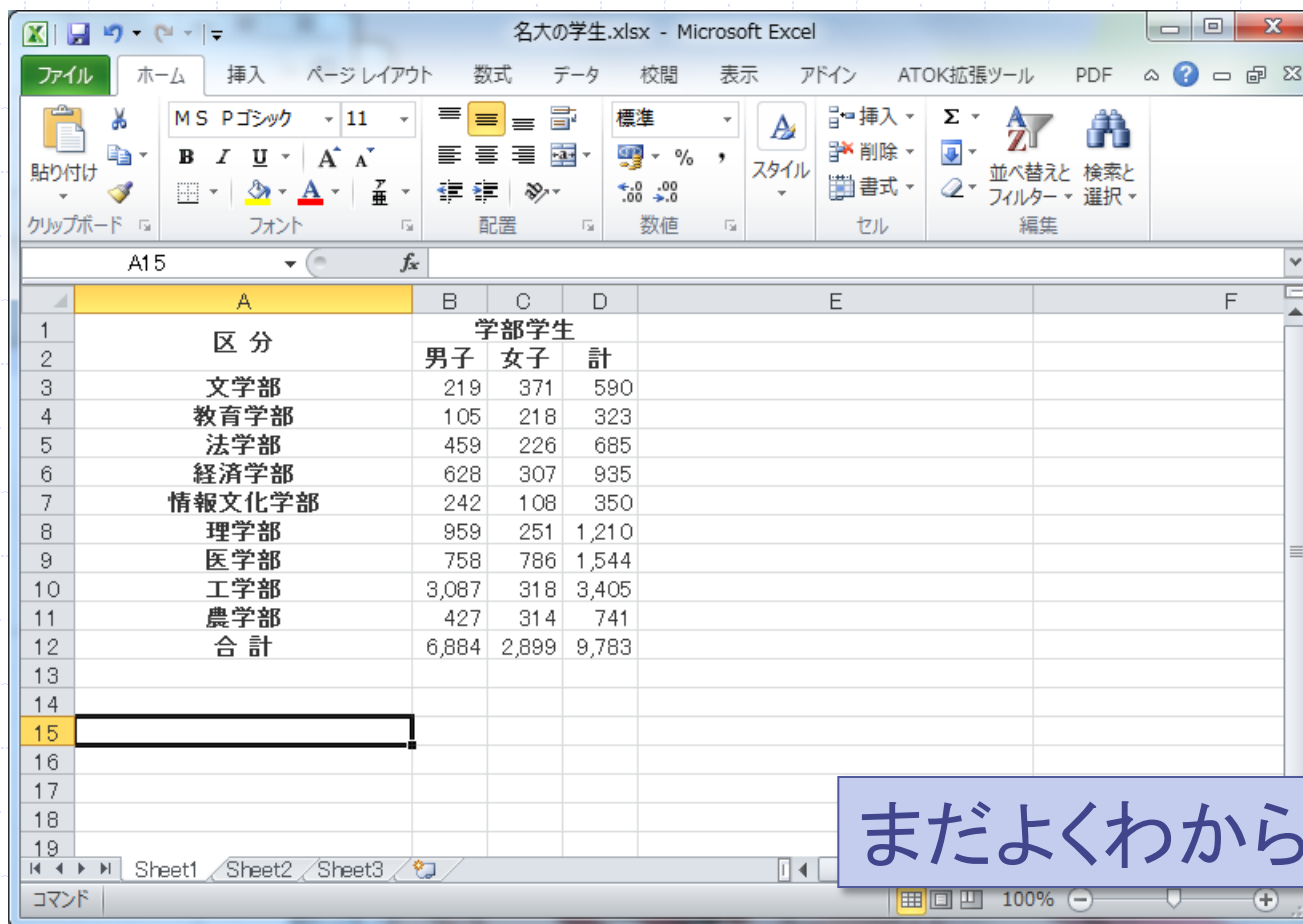
区分	学部学生			科目等履修生			聴講生			研究生等			合計		
	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計
文学部†	219	371	590	5	5	10	5	5	10	11	31	42	240	412	652
教育学部†	105	218	323	1		1	11	2	13	5	15	20	122	235	357
法学部†	459	226	685		1	1		1	1	5	11	16	464	239	703
経済学部†	628	307	935	1		1				8	9	17	637	316	953
情報文化学部†	242	108	350							5	4	9	247	112	359
理学部	959	251	1,210	3		3	3		3	7	2	9	972	253	1,225
医学部*†	758	786	1,544							48	18	66	806	804	1,610
工学部†	3,087	318	3,405	2		2				29	6	35	3,118	324	3,442
農学部	427	314	741	2		2	1		1	3	3	6	433	317	750
総合保健体育科学センター										3	4	7	3	4	7
環境医学研究所															
地球水循環研究センター															
留学生センター															

正直よくわからない・・・



# 例1:

## ◆ Excelにコピーして整理してみた



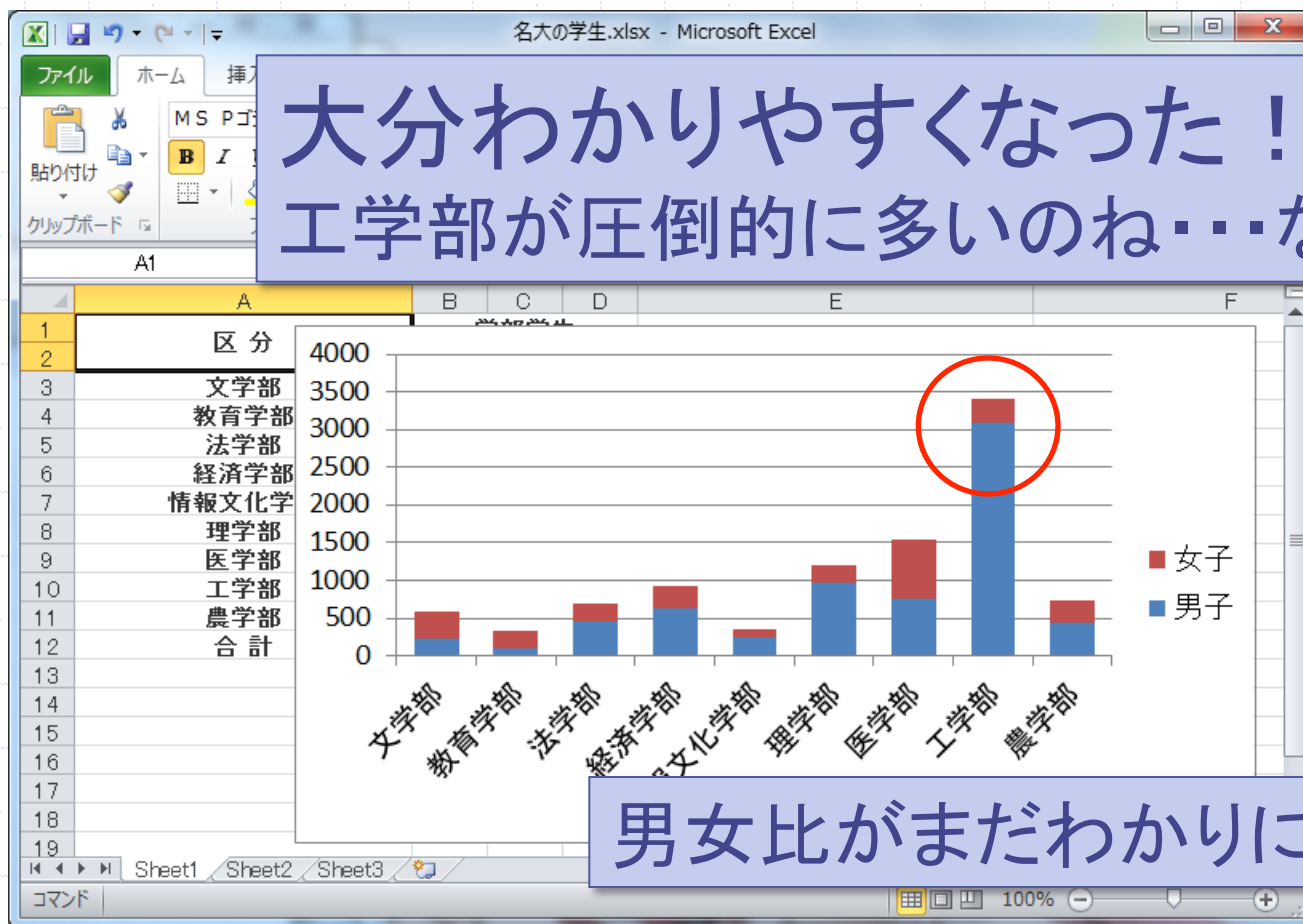
The screenshot shows a Microsoft Excel spreadsheet titled "名大の学生.xlsx". The spreadsheet contains a table with the following data:

区分	学部学生		
	男子	女子	計
文学部	219	371	590
教育学部	105	218	323
法学部	459	226	685
経済学部	628	307	935
情報文化学部	242	108	350
理学部	959	251	1,210
医学部	758	786	1,544
工学部	3,087	318	3,405
農学部	427	314	741
合計	6,884	2,899	9,783

The spreadsheet interface includes the ribbon with tabs for File, Home, Insert, Page Layout, Formulas, Data, Review, and Display. The active cell is A15, which is currently empty. A blue callout box at the bottom right of the spreadsheet contains the text "まだよくわからない..." (Still don't understand...).

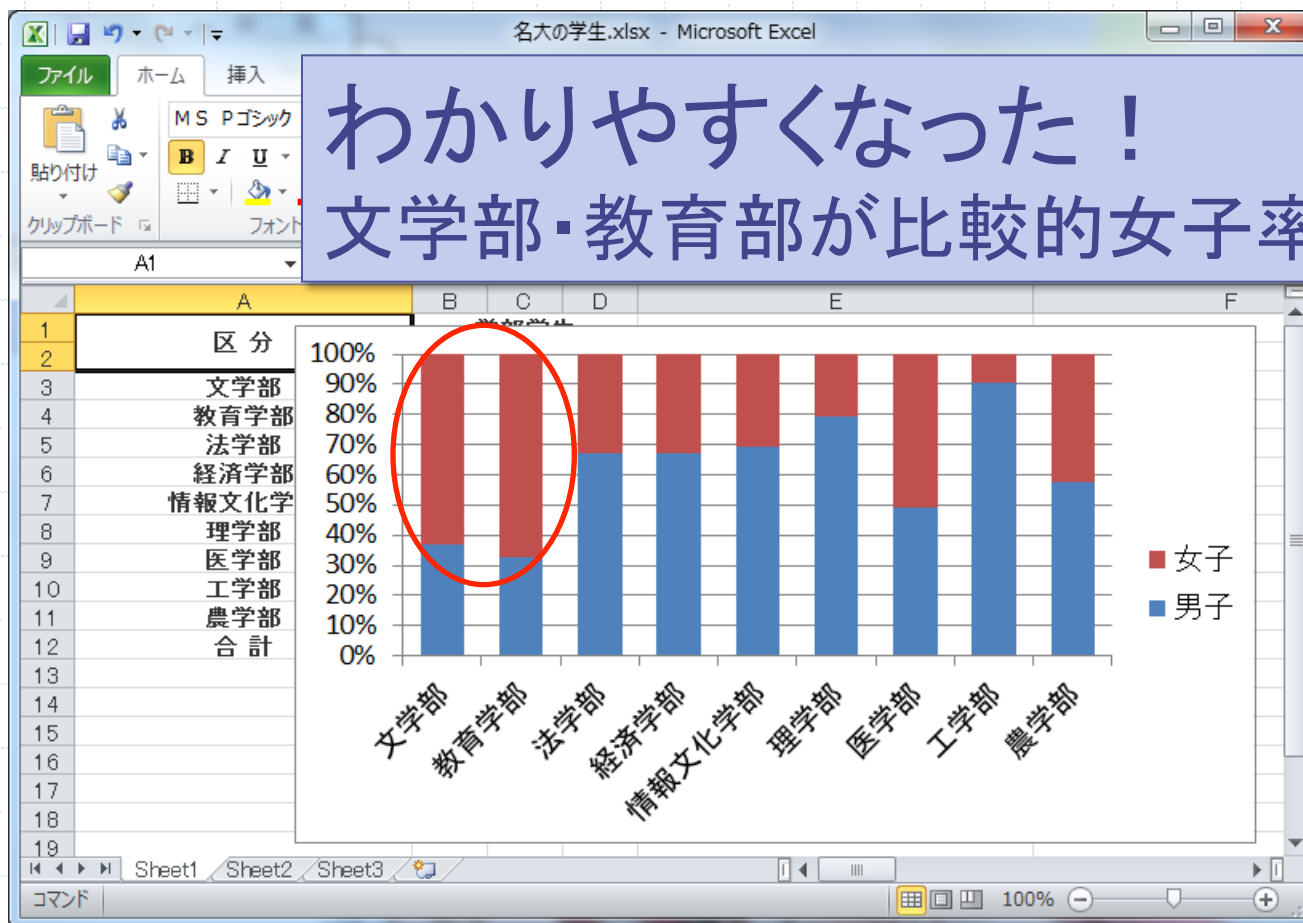
# 例1:

## ◆ グラフにしてみた



# 例1:

## ◆ グラフを工夫してみた



## 例2: こんなニュースあったねえ

<https://www.youtube.com/watch?v=vkSrYvnNkoI>



## 例2:

「この男たちがおかしい！」で  
終わらせることもできますが...

- ◆ ネットが無ければこんなことしなかった？
  - 「一部始終を配信・・・」 注目されたかった？  
→ **ネットの悪いところ**かも
  
- ◆ ネットが無ければ糾弾されなかった？
  - 「ネットで流れたことで批判が相次ぐ中・・・」  
→ **ネットの良いところ**かも

# この授業で何を学べるのか

## ◆「情報リテラシー」って？

- 情報：“コンピュータ(PC)を使って、  
**世の中に溢れる情報をどう処理するか？**”
  - ◆ 伝達, 収集, 整理, 分析, etc...
- リテラシー：“**世の中**をうまく(=楽しく, 幸せに)  
生きていくために必要なスキル”
  - ◆ 操作+知識



## ◆ **大学生活**で**最低限必要な情報リテラシー** を学べます！

# 取り上げる演習(予定)

- PCの起動と終了
  - ワードプロ
    - Wordによる文書作成
  - 情報セキュリティ
  - 電子メール
    - Thunderbirdの設定
  - 電子掲示板システム(BBS)
    - BBSでの議論
  - 情報倫理とネチケット
    - メールの送受信
  - 情報検索
    - Google, Yahoo!など
  - 図書館と文献利用
    - OPACによる検索
  - Webページによる情報表現
    - SNSによる情報発信
  - 表計算
    - Excelによる表計算とグラフ作成
  - プレゼンテーション
    - PowerPointを用いた発表
- (アプリケーション)

# 取り上げる演習(予定)

## ◇目的◇

- ◆ 機能を知って、PCを道具として使えるようになる  
(=どんなことができるか) (=主体的に活用する)
    - アプリケーションの操作方法を覚えるわけではない!
  - ◆ 実際にアプリケーションを使いながら考える
    - **情報リテラシーは“教わる”ものではない(かも)**
    - そのための材料は提供します
  - ◆ 最低限必要な情報リテラシーを学ぶ
    - 最低限(できない人)に合わせて進めます
    - 応用(できる人)用の課題も用意します
- **自分で目標を決めて(無理なく)頑張りましょう!**



# 授業の基本的な進め方

1. 本時の演習の説明: 担当教師・TAが担当
2. アプリケーション等の基本的な操作方法を体験
  - 担当が説明 → 一緒にやってみる
3. 演習課題に取り組む
  - わからなければ適宜質問する
4. 課題の提出
5. 授業の感想の提出
  - “考えた”ことを書く

# 授業予定

- |        |                         |        |                                       |
|--------|-------------------------|--------|---------------------------------------|
| ①4月14日 | オリエンテーション<br>情報セキュリティ研修 | ⑨6月16日 | Webページによる<br>情報表現 (1)                 |
| ②4月21日 | コンピュータ概説,<br>電子メール      | ⑩6月23日 | Webページによる<br>情報表現 (2)                 |
| ③4月28日 | ワープロ,<br>電子掲示板システム      | ⑪6月30日 | プレゼンテーション<br>- PowerPoint(作成)         |
| 5月5日   | (祝日)                    | ⑫7月7日  | 表計算 - Excel (1)                       |
| ④5月12日 | 情報倫理とネチケット              | ⑬7月14日 | 表計算 - Excel (2)                       |
| ⑤5月19日 | 情報検索(基礎)                | ⑭7月21日 | プレゼンテーション<br>- PowerPoint(発表),<br>まとめ |
| ⑥5月26日 | 情報検索(応用)                |        | (祝日 - 補講指定日)                          |
| ⑦6月2日  | 情報検索(翻訳)                |        | (試験は実施しない)                            |
| ⑧6月9日  | 図書館と文献利用                |        |                                       |

# 授業予定

- |        |                         |        |                               |
|--------|-------------------------|--------|-------------------------------|
| ①4月14日 | オリエンテーション<br>情報セキュリティ研修 | ⑨6月16日 | Webページによる<br>情報表現 (1)         |
| ②4月21日 | コンピュータ概説,<br>電子メール      | ⑩6月23日 | Webページによる<br>情報表現 (2)         |
| ③4月28日 | ワープロ,<br>電子掲示板システム      | ⑪6月30日 | プレゼンテーション<br>- PowerPoint(作成) |

## ◇注意事項◇

◆ 予定は変更することがあります

◆ 欠席は自己責任で

- 前回の内容をふまえた演習があります
- 配付資料は後日申し出れば渡します

# 成績評価

- ◆ 出席・参加度 10%
  - 30%以上(5回以上)休むと“欠席”(後述)
  - i-roomの活用率, 演習の取り組み状況, 等
- ◆ 授業後の感想 30%
- ◆ 基本課題 40%
- ◆ 発展課題 10%
- ◆ 最終課題 10%
  - 最終回でのプレゼン(予定)

# 履修取り下げについて

## ◆ 以下の場合には“欠席”

- 履修取り下げ申請した(5月末まで)
- 講義の30%以上を欠席した
- 最終課題を提出しなかった

## ◆ 以上に該当せず、 成績評価が60点以下の人は“F”



- ◆ 欠席しすぎないように注意！
- ◆ 履修を止める人は「履修取り下げ申請」を！

# 授業後の感想について

- ◆ 内容・分量は問わない
  - 提出すれば満点
  - **あまりに具体的でないものは減点**（後述）
- ◆ 欠席しても提出できる
  - 後日スライドや配付資料を見て、自分でやってみた感想を書いてください
- ◆ 具体的に書く
  - “面白かった” → 何が面白かったですか？
  - “大変だった” → どうして大変でしたか？

# 授業の感想を書く

## 1. 授業支援ページ“moodle”にアクセス

([http://jems.ecis.nagoya-u.ac.jp/moodle/course/view.php?id=\\*\\*](http://jems.ecis.nagoya-u.ac.jp/moodle/course/view.php?id=**))

※ i-room トップページにもリンクがあります

## 2. IDとパスワードを入力してログイン

■ ID: \* \* \* \* \* \* \* \*

■ パスワード: \* \* \* \* \* \* \* \*

※ PCログイン時のものとは異なります

## 3. 「第1回 授業の感想」をクリック

## 4. 「提出課題を編集」で感想を書きます

※ moodleについて、詳しくは次回説明します

・次回の授業まで(~4/21 14:45)に提出してください

# [課題] 情報セキュリティ研修

- ◆ 受講した感想をmoodleの第1回「課題 情報セキュリティ研修 感想」で書く
  - 今日の授業の感想とは別に書いてください
  - 具体的に書いてください  
(授業の感想に準ずる)



# PCの終了

1. 画面左下の[スタート]ボタンをクリック
2. [シャットダウン]を選ぶ
3. [Windowsのシャットダウン]ダイアログから  
[シャットダウン]を選択し、  
OKボタンをクリックする

※ 席を離れるときは必ず  
PCを終了させてください！